

第 5 回 吹 田 市 政 策 会 議 開 催 結 果 に つ い て

日時:平成29年11月6日(月)11時00分～12時00分

場所:特別会議室(本庁舎高層棟4階)

政策会議構成員8名の出席

(市長、春藤副市長、池田副市長、総務部長、行政経営部長、児童部長、福祉部長、健康医療部長)

○案 件 名	○担当及び関連する部局名
地方独立行政法人市立吹田市民病院第2期中期目標の策定について	健康医療部(地域医療推進室)
○審議内容と結果	
<p>【案件概要】 地方独立行政法人市立吹田市民病院(以下「法人」という。)の中期目標は、地方独立行政法人法第25条第1項において、設立団体の長(市長)が、法人が達成すべき業務運営に関する目標として定め、法人に示すものと規定されています。第1期中期目標期間が平成30年(2018年)3月末で終了することから、今年度中に第2期中期目標を策定するものです。</p>	
<p>【所管部の考え方】 第2期中期目標期間における最重要課題として、以下の4点を第2期中期目標(案)に示し、法人がその実現に向け取り組むものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健都での価値向上 2 大阪府地域医療構想を踏まえて果たすべき役割 3 在宅医療への支援(地域包括ケアシステムへの貢献) 4 経営改善 	
<p>【審議事項】 第2期中期目標(案)の決定について</p>	
<p>【審議結果】</p> <p>意見・・・地域包括ケアシステムに関する記述は、高齢者だけを想定しているように読み取れてしまう。障がい者や子どもも想定していることが明らかとなる表現を検討していただきたい。</p> <p>意見・・・一病院としてのあるべき姿と、医療圏域における役割を明確に示す表現を検討していただきたい。</p> <p>質問・・・資料2で示されている実績評価について、平成26年度の大項目評価ではB評価となっている一方で、平成27年度～28年度は4点や5点の項目が少ないにもかかわらず、大項目評価はA評価となっている。どのような基準で評価を行っているのか。</p> <p>回答・・・3点以上の小項目が全体の小項目の何%以上あるかによって、大項目を評価している。</p> <p>質問・・・市民病院の役割を端的に示すと、どのようなものか。</p> <p>回答・・・まずは吹田市全域の中核病院という役割がある。また、高度の医療を提供する特定機能病院やその他の民間病院との機能分担や連携を推進し、地域医療の機能向上を図るという役割がある。</p> <p>回答・・・健都においては、国立循環器病研究センターが循環器疾患を持つ患者に対して高度な医療を提供する。一方で、市民病院は総合病院としての機能を発揮しながら、国立循環器病研究センターと連携して合併症に対応するなど、それぞれの強みを活かしながら相乗的な価値向上を図っていく。</p> <p>質問・・・第1期において課題とされている事項については、第2期中期目標にどのように反映しているのか。</p> <p>回答・・・財務内容の改善については、経営改善などの具体的な取組となるため、中期計画の方で記載をしていくことになる。中期目標における表現としては、「あらゆる経営改善に取り組むこと」という記載により、表現している。</p> <p>意見・・・本市が地域医療推進として進めていく部分、市民病院が地域の中核病院として進めていく部分を切り分けて考えることが必要である。</p> <p>意見・・・地域という言葉の定義があいまいなまま用いられている印象を受ける。それぞれの文で用いられている「地域」とは何のことを指すのか。そのうち、吹田市と置き換えられる部分はどこなのか、明確な考えを持っておくように。</p> <p>まとめ・・・本案件は承認された。今回の会議で出された意見を踏まえて、手続きを進めること。</p>	